

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年9月28日～10月2日)

発表日: 2009年9月25日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4528

## (9月28日～10月2日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果	
9月28日 (月)						
9月29日 (火)	8:30 8月消費者物価指数・全国コア (前年比)	▲2.5%	▲2.4%	▲2.6%～▲1.1%	▲2.2%	
	全国総合 (前年比)	▲2.2%	▲2.2%	▲2.5%～▲2.1%	▲2.2%	
	8:30 9月消費者物価指数・東京コア (前年比)	▲2.1%	▲2.0%	▲2.2%～▲1.4%	▲1.9%	
	東京総合 (前年比)	▲1.7%	▲1.8%	▲2.1%～▲1.6%	▲1.6%	
9月30日 (水)	8:50 8月鉱工業生産指数 (前月比)	+2.0%	+1.8%	+0.6%～+2.7%	+2.1%	
	(前年比)	▲18.6%	▲18.8%	▲19.4%～▲18.0%	▲22.7%	
	10:30 8月毎月勤労統計 名目賃金 (前年比)	—	—	—	▲5.6%	
	14:00 8月住宅着工統計 新設住宅着工戸数 (前年比)	▲31.1%	▲31.7%	▲34.6%～▲28.0%	▲32.1%	
	(季節値年率)	75.5 万戸	75.5 万戸	74.1 万戸～82.0 万戸	74.6 万戸	
10月1日 (木)	8:50 日銀短観 9月調査					
	業況判断 DI・大企業製造業 (最近)	▲30	▲33	▲40～▲25	▲48	
	(先行き)	▲18	▲26	▲35～▲14	▲30	
	大企業非製造業 (最近)	▲26	▲26	▲50～▲19	▲29	
	(先行き)	▲20	▲22	▲42～▲10	▲21	
	中小企業製造業 (最近)	▲48	—	—	▲57	
	(先行き)	▲44	—	—	▲53	
	中小企業非製造業 (最近)	▲42	—	—	▲44	
	(先行き)	▲41	—	—	▲45	
	09年度設備投資・大企業 (前年比)	▲8.7%	▲9.0%	▲11.8%～▲7.4%	▲9.4%	
	中小企業 (前年比)	▲34.6%	—	—	▲36.6%	
8:50 9月商業販売統計 小売業販売額 (前年比)	▲2.7%	▲2.4%	▲3.2%～▲1.8%	▲2.4%		
14:00 9月新車販売台数	乗用車 (前年比)	—	—	—	+8.2%	
	軽乗用車 (前年比)	—	—	—	▲6.0%	
10月2日 (金)	8:30 8月労働力調査 完全失業率	5.8%	5.8%	5.7%～5.8%	5.7%	
	8:30 8月一般職業紹介状況 有効求人倍率	0.42 倍	0.42 倍	0.41 倍～0.44 倍	0.42 倍	
	8:30 8月家計調査(農林漁家世帯を含む)	実質消費支出・全世帯 (前年比)	+0.3%	▲0.2%	▲1.7%～+1.0%	▲2.0%
		実質消費支出・勤労者世帯 (前年比)	+0.6%	—	—	▲1.6%
		9月短観業種別計数及び調査全容				
	8:50 9月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	+6.1%	

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

## 【重要指標の当社予測とコメント】

**8月全国消費者物価指数 (生鮮食品除く総合)** 当社予想: 前年比 ▲2.5% 中央値: 同 ▲2.4%

8月の全国CPIコアは前年比▲2.5%を予想する。石油製品価格の下落幅は7月からほとんど変わらないと予想されるが、①食料品価格が、原材料価格の下落に伴う値下げや、昨年急上昇した反動等によってプラス寄与を縮小させること、③3-5ヶ月前の燃料価格下落を反映する形で電気代、ガス代が引き下げられること、④大幅な需給ギャップの存在に伴う物価下落圧力の強まりから食料・エネルギーを除く総合(米国型コア)の低下幅が拡大することなどを背景に、過去最大のマイナス幅を更新するだろう。

(主任エコノミスト: 新家 義貴)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

**8月鉱工業生産指数（前月比） 当社予想：前月比 +2.0% 中央値：同 +1.8%**

8月は前月比+2.0%と6ヵ月連続の上昇を予想する。在庫調整の進展や輸出の回復を背景に、生産の持ち直しは続くだろう。予測調査を踏まえれば、7-9月期は、2四半期連続で高い伸びになると考えられる。年度後半にかけても、循環面で国内外の在庫調整の進展による大幅なリバウンドが一巡していくことから、増勢は次第に鈍化するものの、需要面で各国の景気刺激策の効果が顕在化することから、生産活動の持ち直しは続くと予想する。（副主任エコノミスト：齋藤 俊輔）

**8月新設住宅着工戸数（前年比） 当社予想：前年比 ▲31.1% 中央値：同 ▲31.7%**

8月の住宅着工戸数は、年率換算済み季節調整値75.5万戸、前年比▲31.1%を予測する。雇用・所得環境や資金調達環境の悪化により、住宅着工は低水準の推移が続くと予想される。先行きは、持ち家着工に先行する土地成約件数や分譲に先行するマンション契約率など、一部の先行指標に改善の兆しが見られていることから、住宅着工の悪化傾向にも歯止めがかかってくると思われる。（エコノミスト：岩田 陽之助）

**日銀短観 9月調査 業況判断DI・大企業製造業（最近） 当社予想：▲30 中央値：▲33**

次回9月の日銀短観は、大企業製造業が▲30と前回よりも+18ポイント改善すると予想する。生産回復が進み、収益悪化懸念が6月頃よりも一服していることが背景である。民主党政権の下で、金融政策にはより経済指標の結果を踏まえた行動が求められている。短観では雇用・貸出態度の結果も、秋以降の政策運営を考える上で重要になろう。（主席エコノミスト：熊野 英生）

**8月小売業販売額（前年比） 当社予想：前年比 ▲2.7% 中央値：同 ▲2.4%**

8月の小売業販売額は前年比▲2.7%、前月比+0.1%を予想する。8月は天候不順や総選挙の実施、雇用・所得環境の悪化など個人消費を下押し要因があったものの、小売関連の業界統計はいずれも強めの結果となっていることから、小売業販売額も7月に引き続いて前月比プラスとなったと予想する。（エコノミスト：中本 泰輔）

**8月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：5.8%／0.42倍 中央値：5.8%／0.42倍**

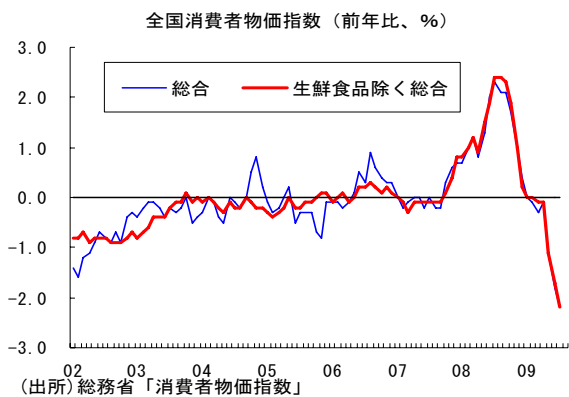
8月の完全失業率は7月から0.1ポイント悪化の5.8%を予想する。生産の回復や各種経済対策により景気は持ち直しているが、雇用が景気に遅れて反応することから、悪化は続く公算が大きい。売上高の水準は大きく低下しており、採算確保に向けた企業の人件費削減意欲は強い。改めて厳しい雇用環境を確認する結果となるだろう。（エコノミスト：岩田 陽之助）

**8月家計調査（農林漁家世帯を含む） 当社予想：前年比 +0.3% 中央値：同 ▲0.2%**

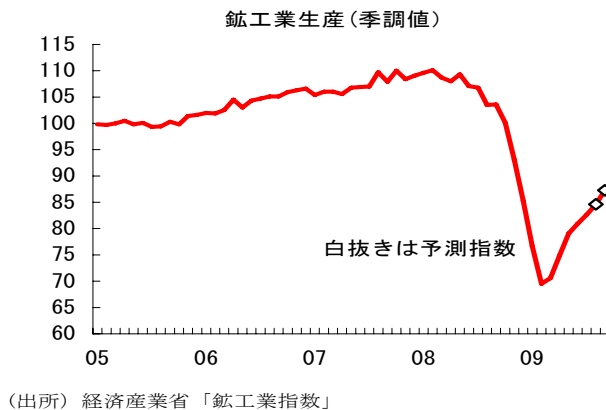
8月の実質消費支出（全世帯）は前年比+0.3%、前月比+0.4%を予想する。8月は天候不順や雇用・所得環境の悪化などのマイナス要因があったものの、経済対策効果やマインドの改善が消費の下支えとなっていることから、実質消費支出も下振れた7月からは持ち直すと予想する。先行きの個人消費は、マインドの改善や民主党政権による所得移転政策の実施など下支え要因も散見されるものの、雇用・所得環境が引き続き悪化することから、力強い回復は望めないだろう。（エコノミスト：中本 泰輔）

以上

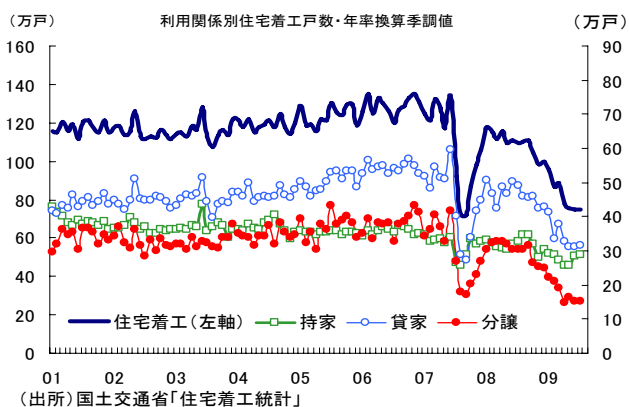
図表 1



図表 2



図表 3

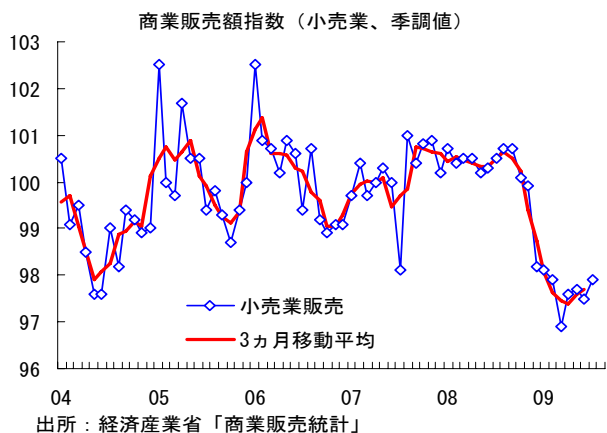


図表 4

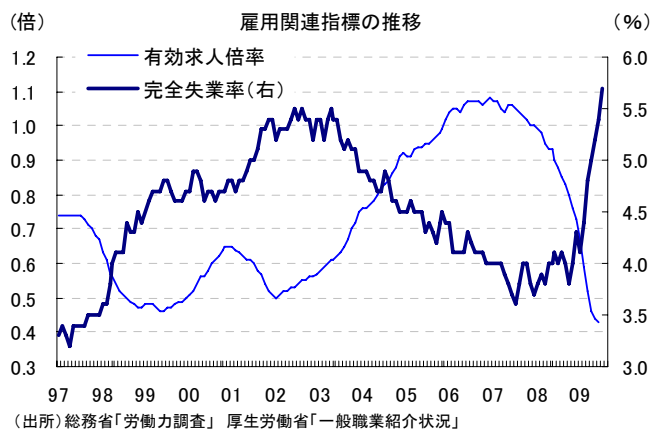
		業況判断DI			
		大企業		中小企業	
		製造業	非製造業	製造業	非製造業
2007年	9月調査	23	20	1	-10
	12月調査	19	16	2	-12
2008年	3月調査	11	12	-6	-15
	6月調査	5	10	-10	-20
	9月調査	-3	1	-17	-24
2009年	12月調査	-24	-9	-29	-29
	3月調査	-58	-31	-57	-42
見通し	6月調査	-48	-29	-57	-44
	9月調査	-30	-26	-48	-42
	先行き	-18	-20	-44	-41

※：実績は日本銀行「短期経済観測調査」

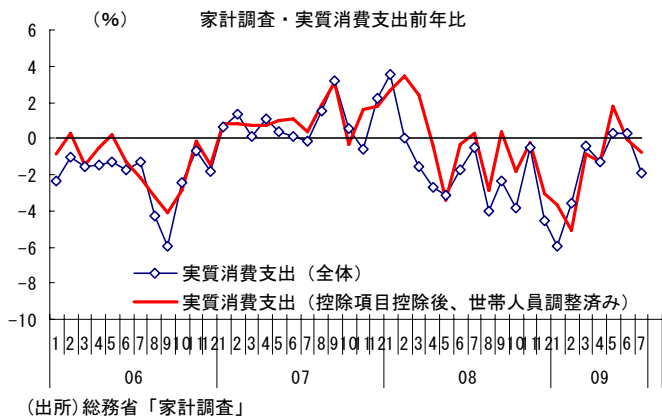
図表 5



図表 6



図表 7



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 10月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9/28	29 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 2年利付国債  (米)9月CB消費者信頼感指数 (英)4-6月期GDP(確)	30 8月鉱工業指数(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 8月住宅着工統計(14:00)  (米)4-6月期GDP(確) (米)9月シカゴPMI (欧)9月消費者物価(速)	10/1 9月日銀短観(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00)  (米)8月個人所得・消費 (米)9月ISM製造業指数 (米)8月中古住宅販売保留 (米)8月建設支出 (米)9月自動車販売 (欧)9月製造業PMI(確)	2 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月家計調査(8:30) 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50)  (米)9月雇用統計 (米)8月製造業受注 (欧)8月生産者物価
5 (米)9月ISM非製造業指数 (欧)9月サービス業PMI(確) (欧)8月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会	6 10年利付国債  ※(シンガポール)7-9月期GDP(予)	7 8月景気動向指数(14:00)  (米)8月消費者信用残高 (欧)4-6月期GDP(確)	8 8月国際収支(8:50) 8月家計消費状況調査(14:00) 9月景気ウォッチャー調査(14:00) 30年利付国債  (米)8月卸売在庫 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)8月鉱工業生産	9 8月機械受注統計(8:50) 8月特定サービス産業動態統計調査(13:30)  (米)8月貿易収支 (独)9月消費者物価(確) (仏)8月鉱工業生産 (韓)金融政策委員会
12	13 9月マネーストック(8:50) 9月貸出・資金吸収(8:50) 金融政策決定会合(～14日)	14 9月企業物価(8:50) 9月消費動向調査(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)  (米)9月輸入物価 (米)9月小売売上高 (欧)8月鉱工業生産	15 10月ロイター短観(8:30) 8月商業販売統計・確(13:30) 8月鉱工業指数・確(13:30) 10月金融経済月報(14:00) 5年利付国債  (米)9月消費者物価 (米)10月NY連銀指数 (米)10月フィラ連銀指数 (欧)9月消費者物価	16 9月投入・産出物価指数(8:50) 8月毎月勤労統計・確(10:30) 8月建設総合統計(14:00)  (米)8月対米証券投資 (米)9月鉱工業生産 (米)10月ミシガン大消費者センチ(速) (欧)8月貿易収支 (トルコ)金融政策委員会 (メキシコ)金融政策委員会
19 金融政策決定会合議事要旨(9月16,17日分)(8:50) 8月第3次産業活動指数(8:50)  (米)10月NAHB住宅市場指数	20 8月景気動向指数改定(14:00) 9月コンビニエンスストア統計(16:00) ※10月月例経済報告 20年利付国債  (米)9月生産者物価 (米)9月住宅着工件数 (米)9月建設許可件数 (ブラジル)金融政策委員会	21 ※10月主要銀行貸出アンケート調査(8:50)  (米)ページブック ※(欧)10月製造業PMI(速) ※(欧)10月サービス業PMI(速) (タイ)金融政策委員会	22 ※9月貿易統計(8:50) 8月全産業活動指数(13:30) ※9月チェーンストア販売統計(14:00) ※9月全国百貨店売上高(14:30)  (米)9月景気先行指数 (米)8月FHFA住宅価格指数 (欧)8月経常収支 (中)7-9月期GDP (南ア)金融政策委員会	23 (米)9月中古住宅販売件数 (英)7-9月期GDP(速) (韓)7-9月期GDP
26 ※(独)10月Ifo景況感指数	27 (米)10月CB消費者信頼感指数 (インド)金融政策委員会	28 9月商業販売統計(8:50) 2年利付国債  (米)9月耐久財受注 (米)9月新築住宅販売件数 (独)10月消費者物価(速) (マレーシア)金融政策委員会	29 9月鉱工業指数(8:50) 9月企業向けサービス価格指数(8:50)  (米)7-9月期GDP(速)	30 9月消費者物価・全(8:30) 10月消費者物価・都(8:30) 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月家計調査(8:30) 9月住宅着工統計(14:00) 10月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合  (米)9月個人所得・消費 (米)10月シカゴPMI (米)10月ミシガン大消費者センチ(確) (欧)10月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

11月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
11/2 9月毎月勤労統計(10:30) 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00)  (米)10月ISM製造業指数 (米)9月中古住宅販売保留 (米)9月建設支出 (欧)10月製造業PMI(確)	3 (米)9月製造業受注 (米)10月自動車販売	4 10月マネタリーベース(8:50)  (米)FOMC (米)10月ISM非製造業指数 (欧)9月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	5 金融政策決定会合議事要旨(10月13,14日分)(8:50) 9月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (欧)ECB理事会 (欧)9月小売売上高 (英)BOE金融政策決定会合 (アイルランド)金融政策委員会	6 9月景気動向指数(14:00)  (米)10月雇用統計 (米)9月卸売在庫 (米)9月消費者信用残高
9 (独)9月鉱工業生産	10 9月国際収支(8:50) 10月マネーストック(8:50) 10月貸出・資金吸収(8:50) 10月景気ウォッチャー調査 9月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 40年利付国債  (独)10月消費者物価(確) (仏)9月鉱工業生産	11 9月機械受注統計(8:50)	12 10月企業物価(8:50) 5年利付国債  (米)10月財政収支 (欧)9月鉱工業生産 (韓国)金融政策委員会	13 9月商業販売統計・確(13:30) 9月鉱工業指数・確(13:30) 10月消費動向調査(14:00)  (米)9月貿易収支 (米)10月輸入物価 (米)11月シカゴ大消費者センチメント (速) (欧)7-9月期GDP(速) (欧)10月消費者物価 (独)7-9月期GDP(速) (仏)7-9月期GDP(速) (仏)10月消費者物価 (伊)7-9月期GDP(速) (香港)7-9月期GDP
16 7-9月期GDP1次速報(8:50) 10月投入・産出物価指数(8:50)  (米)10月小売売上高 (米)11月NY連銀指数 (米)9月企業在庫 ※(インドネシア)7-9月期GDP	17 9月第3次産業活動指数(8:50) 9月建設総合統計(14:00)  (米)10月生産者物価 (米)9月対米証券投資 (米)10月鉱工業生産 (米)11月NAHB住宅市場指数 (欧)9月貿易収支 (南ア)金融政策委員会	18 9月毎月勤労統計・確(10:30) ※11月月例経済報告  (米)10月消費者物価 (米)10月住宅着工件数 (米)10月建設許可件数 (欧)9月經常収支	19 9月全産業活動指数(13:30) 9月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合(~20日) 20年利付国債  (米)10月景気先行指数 (米)11月フィア連銀指数	20 ※09年9月末市街地価格指数(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 10月コンビニエンスストア統計(16:00)  (トルコ)金融政策委員会 (メキシコ)7-9月期GDP
23 (米)10月中古住宅販売件数 ※(欧)11月製造業PMI(速) ※(シンガポール)7-9月期GDP (タイ)7-9月期GDP ※(マレーシア)7-9月期GDP	24 11月金融経済月報(14:00) ※10月チェーンストア販売統計(14:00) ※10月全国百貨店売上高(14:30)  (米)7-9月期GDP(改) (米)11月CB消費者信頼感指数 (米)9月FHFA住宅価格指数 (独)7-9月期GDP(確) ※(独)11月Ifo景況感指数 (マレーシア)金融政策委員会	25 ※10月貿易統計(8:50) 10月企業向けサービス価格指数(8:50) 2年利付国債  (米)10月個人所得・消費 (米)10月耐久財受注 (米)11月シカゴ大消費者センチメント (確) (米)10月新築住宅販売件数 (英)7-9月期GDP(改)	26 金融政策決定会合議事要旨(10月30日分)(8:50)  ※(独)11月消費者物価(速) (アイルランド)7-9月期GDP	27 10月消費者物価・全(8:30) 11月消費者物価・都(8:30) 10月労働力調査(8:30) 10月一般職業紹介状況(8:30) 10月家計調査(8:30) 10月商業販売統計(8:50)  (台湾)7-9月期GDP (メキシコ)金融政策委員会
30 10月鉱工業指数(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) 10月住宅着工統計(14:00)  (米)11月シカゴPMI (欧)11月消費者物価(速)	12/1 11月自動車販売(14:00) 11月軽自動車販売(14:00)  (米)11月ISM製造業指数 (米)10月中古住宅販売保留 (米)10月建設支出 (米)11月自動車販売 (欧)11月製造業PMI	2 11月ロイター短観(8:30) 11月マネタリーベース(8:50)  (欧)10月生産者物価	3 7-9月期法人企業統計(8:50) ※10年利付国債  (米)11月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (欧)10月小売売上高 (欧)7-9月期GDP(改)	4 (米)11月雇用統計 (米)10月製造業受注

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。